

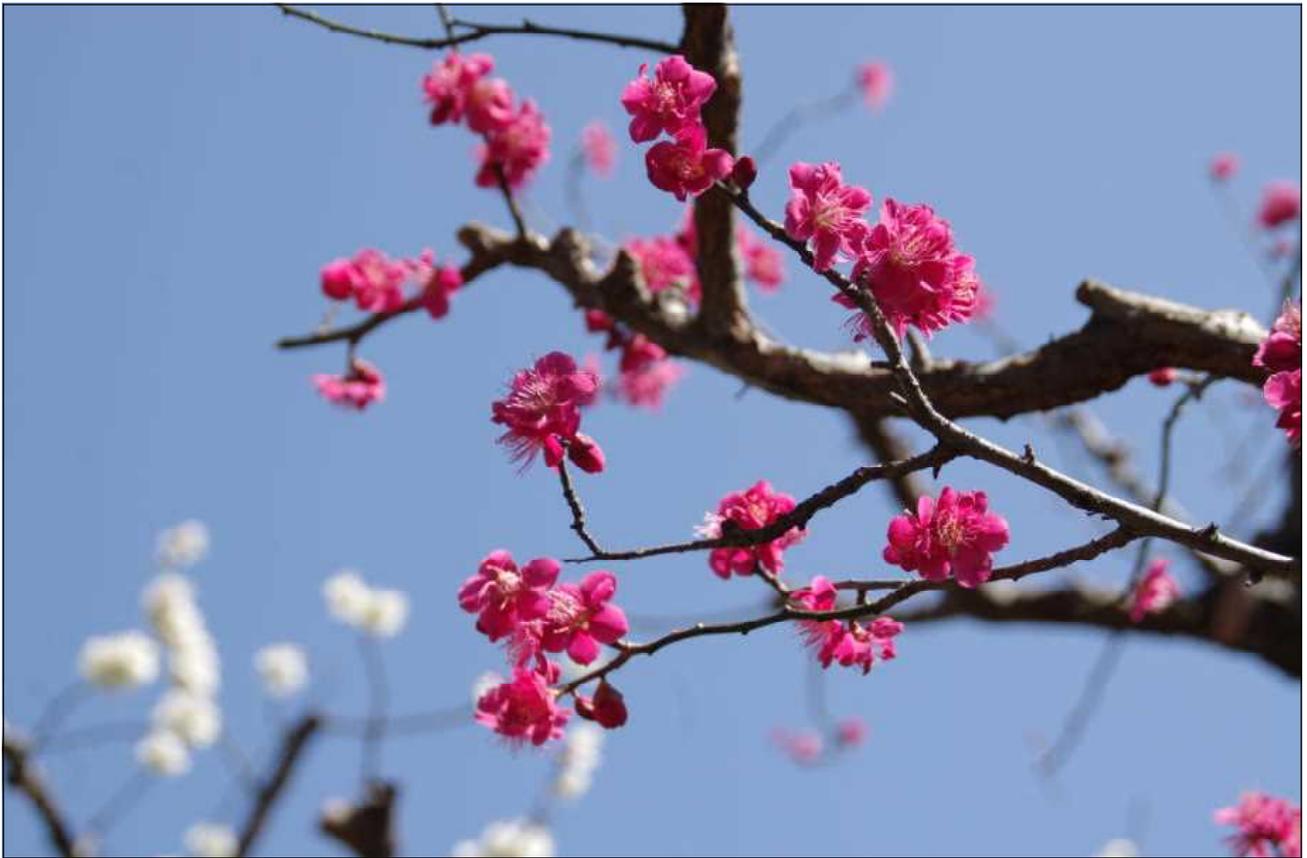


関中学校だより

第8号（最終号） 平成31年3月15日
ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-tyky.ed.jp/>

有終の美を飾る

校長 勝亦章行



関中学校にある紅白の梅

平成30年度もあと僅かです。3月19日は、第44回卒業証書授与式が挙行されます。修了式は、3月25日です。まさしく、有終の美を飾る時となりました。

三年生の皆さん、小学校6年間、中学校3年間 計9年間の義務教育が終わります。君たちは、この関中学校で学び、成長し、母校である関中学校を巣立っていきます。一人一人の前途を祝すとともに、輝く未来に幸多きことを願っています。卒業おめでとうございます。

さて、「有終」とは、「物事の最後をまっとうすること」 この「有終」という言葉は、中国の詩経（中国最古の詩集）の中にある次の言葉に由来します。その言葉とは・・・

『初め有らざるなし 克（よ）く終わり有る 鮮（すくな）し』

この言葉の意味は、物事を行う上で、初めはだれでも計画を立てて一生懸命にやるが、それを最後までやり遂げる者は少ない。という意味です。最後までやり遂げることは難しいことです。

この詩経の中の言葉の「終わり有る」から「有終」という言葉となりました。「有終の美」の「美」とは、物事を最後までやり遂げることに、その価値に対して美（美しさ）を感じたのでしょうか。

保護者の皆さま、地域の皆さま、この1年間の関中学校に対するご支援、ご協力に対して心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

来年度は、また新たなる気持ちをもって、頑張っていく所存です。よろしくお祈りいたします。

★2年スキー移動教室（武石・2月10日～13日 三泊四日）

2年生のスキー移動教室は、2月10日(日)から13日(水)までの日程で練馬区立武石少年自然の家（ベルデ武石）を宿舎に、番所ヶ原スキー場を利用して実施されました。インフルエンザで参加できなかった生徒もいましたが、162人が参加しました。

スローガンは、「絆の結晶 ～団結力で磨き上げる～」です。

スキー実習の3日間はとても天候に恵まれ、素晴らしい良いグレンデコンディションの中、生徒は実習班（14班）に分かれてスキー指導員の指導を受けました。

スキー指導員からは、スキー靴の履き方、板の着脱、ストックの持ち方などの基本的な知識から、歩行やプルーク（ハの字形）で滑降する技術を学んでいました。生徒は、5回の講習で、初心者でも滑れるようになり、スキーの楽しさを味わうことができました。

宿舎では実行委員会を中心に、一人一人の生徒が自分の係の仕事に責任を持って取り組み、まわりの生徒もその係に協力しようという仲間意識がありました。3日間のレクリエーションもとても楽しく、大いに盛り上がりました。2年生は、このスキー移動教室でさらに絆が深められました。この成功を3年の修学旅行につなげてほしいと思います。



開校式の様子です。



実習は、14班に分かれて行われました。



指導員より丁寧な指導を受けました。



班はスキーの力量に合わせ編成しました。



2人乗りリフトの様子です。



ハの字になってスピードコントロール



体育館で行ったレクリエーションの様子です。（左：借り物障害物競走 右：ドロケイ）



ベルデ武石の玄関にある手作りの置物



スキー場での昼食の様子です。



最終日は、皆、楽しく滑っていました。



スキー実習閉講式の様子です。

★学習発表会 ～1年間の学習の成果を発表する会～（3月9日 土曜日）

関中学校では、秋の文化祭はありませんが、年度最後の3月に学習発表会を開催しています。関中学校にとって、学習発表会は、「1年間の学習した成果を、地域の方、保護者、友人に発表する場」です。お陰様で、天候にも恵まれ多くの方が来校されました。保護者428人、来賓10人、小学生5人、卒業生10人 計428人になりました。ありがとうございました。

 <p style="text-align: center; font-size: 2em;">学習発表会</p>	<h3>展示発表</h3> <p>1年総合（練馬学習 個人壁新聞） 2年総合（都内巡り新聞等） 3年総合（修学旅行 スケッチブック） 3年英語（修学旅行インタビュー） 3年社会（新聞切り抜きレポート） 家庭科部（アイメイト体験新聞、浴衣、刺繍、手芸作品等） 美術部（自由作品） 保健委員会（学年ごとに作成した展示物） 3年国語（詩の創作・・・のような人） 書道部（毛筆作品） 全学年美術（自画像、練馬めぐり色紙、木彫額、アートクロック、木彫鏡、仏像スクラッチ、修学旅行色紙） 全学年家庭（郷土料理レポート、トートバック、 コロコロさいころ） P T A（お茶と琴、子どもたちの様子の写真、部活紹介、委員会活動紹介、リサイクル標準服、学校図書館ボランティアの展示）</p>	<h3>舞台発表</h3> <p>(1) オーストラリア海外派遣報告 (2) 3年有志合唱 (3) ダンス部 (4) ギター部演奏 (5) ウインドアンサンブル部演奏</p>
	<p>【学習発表会冊子挿絵：箕輪】</p>	



オーストラリア海外派遣報告



3年有志合唱（3月9日、友旅立ちの時）



ダンス部のパフォーマンス



ギター部の演奏



ウインドアンサンブル部の演奏



P T Aによる様々な行事などを紹介する写真パネル



3年修学旅行（スケッチブック）



美術科の生徒作品（自画像、木彫額）



家庭科の生徒作品（コロコロさいころ）



家庭科の生徒作品（トートバック）



3年修学旅行（仏像スクラッチ、修学旅行色紙）



技術科の作品（AMFMラジオ）



技術科の作品（キーホルダー）

★小中一貫教育（関中グループ）の生徒児童交流会（3月11日）

3月11日（月）は、学習発表会が土曜日開催なので、代休でしたが、小中一貫教育の交流として、関町北小学校と石神井台小学校の児童に本校の体育館に来てもらい、オーストラリア海外派遣報告とウインドアンサンブル部の演奏会が行われました。

オーストラリア海外派遣報告は、3年篠川さん、山岡くんが、スライドを使って、小学生に分かりやすく報告しました。ウインドアンサンブル部は、「ドラえもん、楽器紹介のためのミッキーマウスマーチ、アナと雪の女王ハイライト、USA、lemon、嵐メドレー」を演奏しました。

小学生児童にとって、楽しいひとときになったのではないのでしょうか。

ウインドアンサンブル部演奏会

1. ドラえもん
2. 楽器紹介のためのミッキーマウスマーチ
3. アナと雪の女王ハイライト
4. USA
5. Lemon
6. 嵐メドレー



オーストラリア海外派遣報告



ウインドアンサンブル部の演奏

★「すぐメール」の保護者の方の登録は、3月末で全て自動的に抹消されます。

4月以降、新2年、新3年の保護者の方は、お子さんの学級が決まったら、お手数ですが、再度登録していただきますよう、お願いします。

★関中学校の特色ある教育活動「読書活動」について

関中学校では、読書活動をとても大切にしています。読書は、学習の基礎基本です。読解力を高めることができます。また、読書を通して、豊かな知識を得られるとともに、人間としての在り方、生き方を考えることにもつながります。大変重要な教育活動と捉えています。

関中学校では、読書活動の充実を図るために、学校図書館の環境整備と、ハートタイム（朝読書）を中心とした読書を年間を通して実施しています。

生徒に対して行ったアンケート「読書をするのは好きですか？」という設問の肯定的評価（好き・どちらかという好き）は、今年度は、80%（昨年度は73%、一昨年度は76%）でした。

平成30年11月上旬に実施した「関中学校 読書についての生徒アンケート」は、以下の通りです。

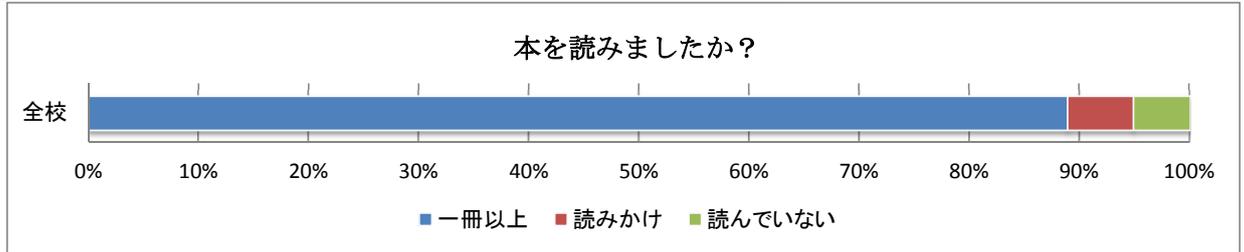
平成30年度 関中学校 読書についての生徒アンケート

平成30年11月上旬実施

質問1

4月から10月までの間に、本を読みましたか？(マンガ、雑誌、写真集等は除く)

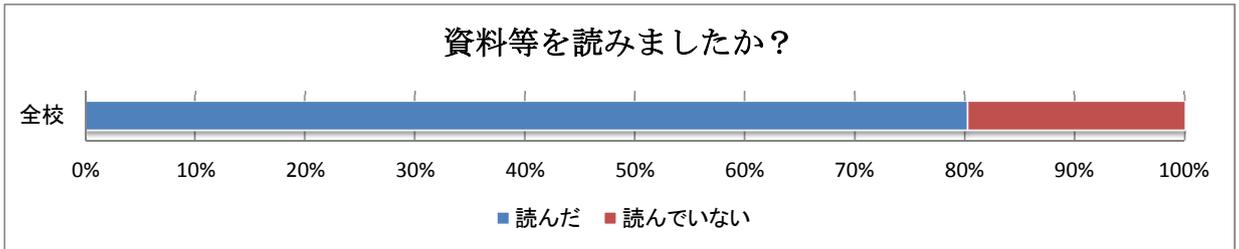
	一冊以上	読みかけ	読んでいない	(人)
全校	447	30	26	



質問2

4月から10月までの間に、本、新聞、雑誌、補助教材、学習参考書、調べ物をするための資料等を読みましたか？

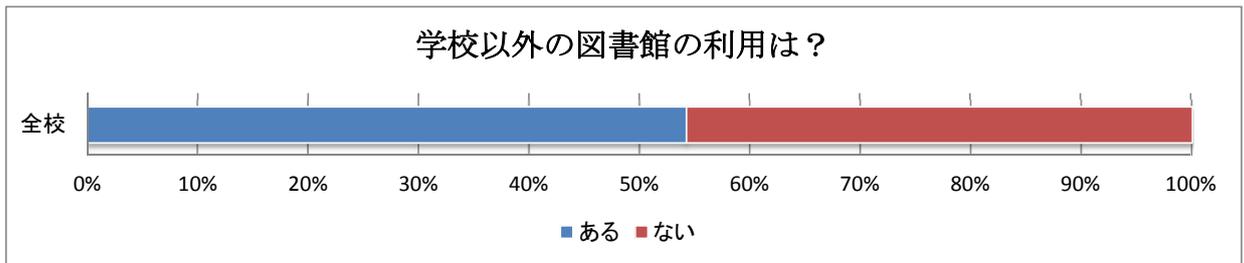
	読んだ	読んでいない	(人)
全校	402	99	



質問3

4月から10月までの間に、学校図書館以外の図書館を利用したことがありますか？

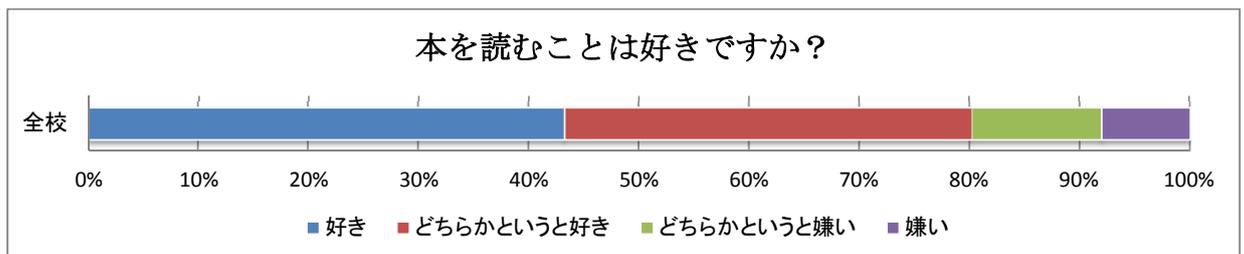
	ある	ない	(人)
全校	268	226	



質問4

本を読むことは好きですか？

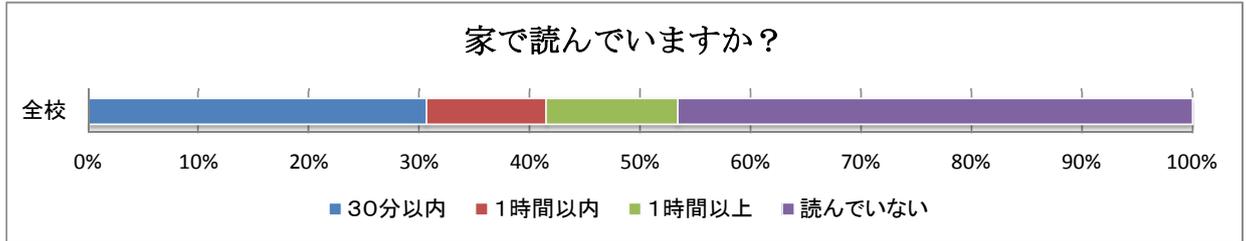
	好き	どちらかという好き	どちらかという嫌い	嫌い	(人)
全校	216	185	59	40	



質問5

一日にハートタイム以外の時間にも家で本を読んでいますか？

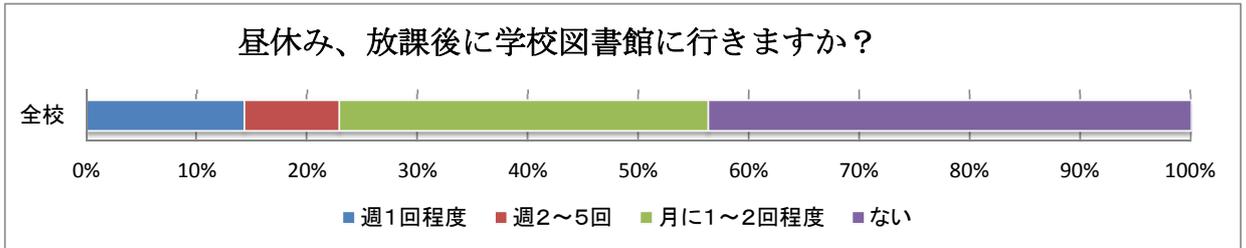
	30分以内	1時間以内	1時間以上	読んでいない	(人)
全校	155	55	60	236	



質問6

昼休みや放課後、学校図書館に行くことがありますか？

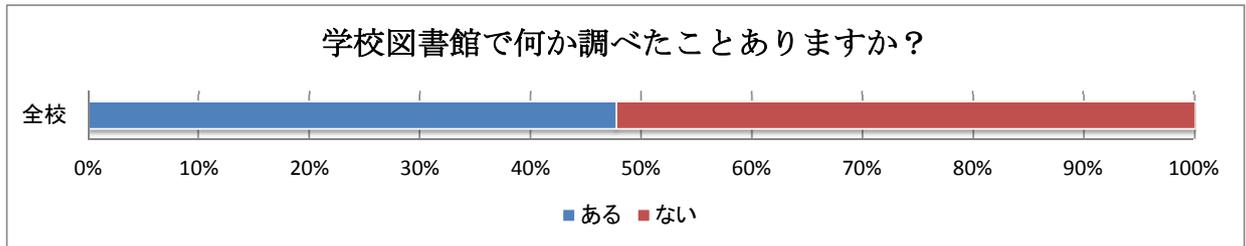
	週1回程度	週2～5回	月に1～2回程度	ない	(人)
全校	72	43	167	219	



質問7

学校図書館の本で、何か調べたことがありますか？

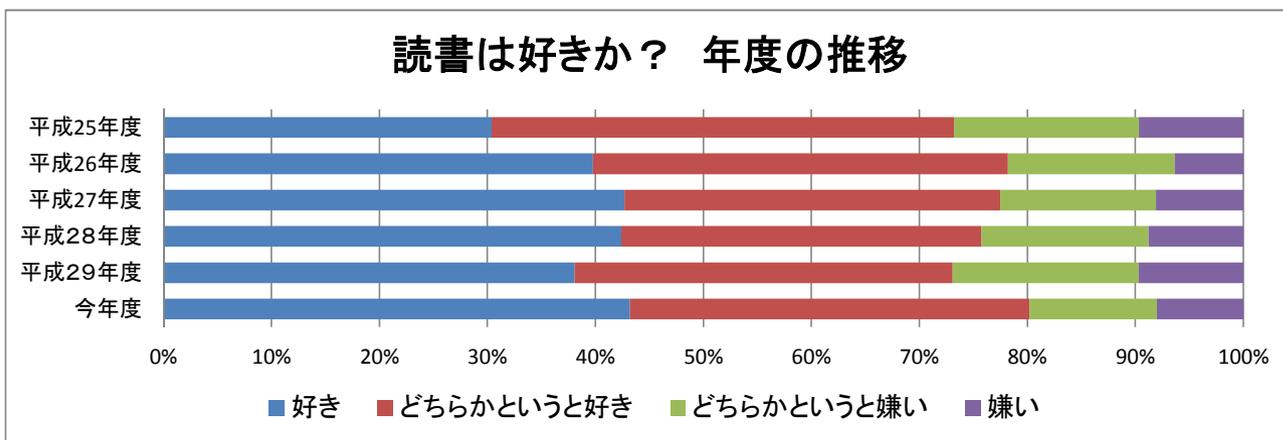
	ある	ない	(人)
全校	239	262	



★「本を読むことが好きですか?」という設問の年度ごとの変化について(比較)

	好き	どちらかという好き	どちらかという嫌い	嫌い	
今年度	216	185	59	40	500人
平成29年度	188	173	85	48	494人
平成28年度	222	175	81	46	524人
平成27年度	216	176	73	41	506人
平成26年度	206	199	80	33	518人
平成25年度	154	217	87	49	507人

(人)



「読書は好きですか?」という設問の「好き」「どちらかという好き」という肯定的評価は、平成26年度は、78%でした。平成27年度は、77%でした。平成28年度は、76%でした。平成29年度は、73%でした。今年度は、80%でした。昨年度より7%上がりました。昨年度より読書は好きでないと思う生徒が減りました。良いことです。

学年ごとに、「好き」「どちらかという好き」という肯定的評価は、1年生が、82%。2年生が、79%(昨年度1年次は、77%)。3年生が、78%(昨年度2年次は、75%)でした。学年によって差があります。しかし、2年生や3年生は、前年度より「好き」「どちらかという好き」が増えています。良いことです。

関中学校では、読書活動に力を入れています。さらに読書のよさを生徒に伝え、読書を好きな生徒がさらに増えることを期待したいです。引き続き、年間を通しての「ハートタイム(朝読書)」を続けていきます。